

# 鐵と鋼 第十八年 第五號 昭和七年五月發行

目次

## 論 説

彎曲作用を受ける鑄鐵梁の理論及實驗	藤井忠二	463
窒素硬化鋼の炭素量の窒素硬化に及ぼす影響	石澤命知	468
金屬並に合金の折口の型式に就て	飯高一郎	480

## 抄 錄

○2) 耐火材、燃料及驗熱	○炭化珪素とその冶金的應用	○5) 鑄造作業	○鑄物砂の通氣性
に及ぼす石炭粉の影響		○窒化の促進	○満倉鋼の鎔接
○6) 鋼鍊及び熱處理並に各種仕上法		○電解的マクロ腐蝕法	○可鍛鑄鐵の
○ホツト鎔接	○強靱なる鎔接	○7) 鐵及び鋼の性質	機械的性質に及ぼす試験片の大きさの影響
		○電解的マクロ腐蝕法	○8) 非鐵金屬及合金
		○鑄鐵の機械的性質	○エヴァーダーメタル
		○9) 化學分析	○軸承金
			○軸承青銅の鎔込溫度及び $Fe$ 添加の影響
			○銀鑄に依る鎔付に就いて
			○クルシニウム(ベリリウム)と航空機構成材料
			○10) 沢谷法による第二鐵の定量
			○アンチピリンに依るコバルトの検出法

## 雜 錄

○英國最近3ヶ年鋼材生産高	○印度のタタ鐵鋼會社最近事情	○獨逸と瑞典との鐵礦石賣買契約價格と契約噸數の減額
○合衆國 1931 年主要製鋼會社の損益	○印度 1931 年の銑鐵輸出入	
○佛蘭西の 1931 年に於ける満倉鑄石輸入高	○1931 年中に於ける日本の印度銑輸入高	
○佛蘭西の 1931 年中鐵礦石の產額	○佛蘭西の 1931 年中壓延鋼材生産高	
○日本 1931 年中鋼材供給高	○佛蘭西の 1931 年中鐵礦石產額	
○米國ノース・カロライナ州鐵產物狀況	○日本 1931 年中鋼材供給高	
○内外最近刊誌參考記事目次	○米國ノース・カロライナ州鐵產物狀況	
○昭和 7 年 2 月中重要生產月報抜萃	○昭和 7 年 3 月中(八幡)製鐵所銑鋼生產高	
○製鐵所官制改正	○製鐵所職員異動	
○特許出願公告及特許拔萃		
日本鐵鋼協會記事	511	
商況 (販賣旬報 第 192, 193, 194 號)	518	
附錄 第六回研究部會議事錄(第二回砂鐵部會)	519	
	1-51	

## “TETSU TO HAGANE”

THE JOURNAL OF THE IRON AND STEEL INSTITUTE OF JAPAN.

Vol. XVIII, No. 5. MAY. 25. 1932.

Theoretical And Experimental Consideration Upon Cast Iron Beam Under The Bending Action.

by Chuji Fujii. *Kogakushi*..... 463

Effect of Carbon Content of Nitriding Steel.

by Michitomo Ishizawa. *Kogakuhakushi*..... 468

On the Types of Fractures of Metal and Alloys (Part I Pure Metal and Mono-Phase Alloys)

by Ichiro Iitaka. *Kogakuhakushi*..... 480

Abstracts .....

492

Miscellaneous .....

503

Patents .....

511

Proceedings of the Institute .....

518

Iron and Steel Market .....

519

PUBLISHED AT THE INSTITUTE OFFICE.

Higashi-Shichigo-kwan, No. 2, Marunouchi-Sanchome, Kojimachi-ku

TOKYO JAPAN,

(Tel. Marunouchi, No. 3,626)